

V 区政モニターレポート

区が行っている事業に対し、ご意見をレポートしていただきました。

(1)

実施日時	レポート 内 容	担当部署	回答数
10 月 27 日	スポーツフェスタ『OZ』について感想、意見をいただく。	オリンピック・パラリンピック準備課	20 人

○ブラインドサッカーを見たことがないので一度見ておこうと思い出かけた。第3試合を見た（たまハッサーズ対松戸乃木坂ユナイテッド）。イヤホンで実況を聞きながらの観戦、球から出る音で判断、プレーをすることがよくわかった。パスをカットするというプレーもあった。また、女性や健常者も共にプレーをしていた（国際大会ではダメらしい）。

日本ブラインドサッカー協会の HP を見てわかったが、両チームの中日本代表選手がいた。是非 2020 を目指しがんばってほしい。区外での開催となったが、ブラインドサッカーのバックアップを継続することは大変良いことだと思う。

○キャラクターに会えて子どもは喜んでいて。来場者プレゼントの缶バッジはいいと思いました。別のものもいいです。マスキングテープなど、使える実用的なものもいい。

○チラシを見て、「子どもから大人まで」素晴らしい文言だと思います。とても見やすく、文字が読めなくてもイベントの内容が理解できると感じました。とても良い。

○チラシを見て、とても良い企画だと思った。

○今いち人が少ないような気がした。家族連れが多い分、若い人があまりいない。中高生、大学生など。16 歳～25 歳までの人たち取り込みが少ない。

○チラシの多彩さに目を奪われた。大好きな虹とキャッチコピーの OZ の熱意に引き込まれました。ブラインドサッカーという種目があることを知っただけでも大変良かったと思うし、大抵の人も同じだと思います。また機会があれば是非見てみたいと思います。裏面のスポーツ体験の種目、6 種とも、これからの時代に楽しんでもほしい競技なので、大変良い企画だと思います。

○会場の案内表示が少なく分かりにくかった。場内での声かけが少なく、特に大人の

参加者に（見物人に）声がかかってこなかった。もっと呼び込み方などを考えてほしい。

ブラインドサッカー東日本リーグの内容と違うのではないか。試合は5人制のサッカー試合でアイマスク等していなかったのので何を行っているか分からない。ブラインドサッカーというのはアイマスクを付けて行うのか。5人制のサッカーなのか理解できない。

○大井町ハロウィンと日程が重なり、多くの子連れ家族でにぎわっていて良かった。ブラインドサッカーは実際の試合を見て迫力があり、とても良かった。ルールや戦術も見ていううちに分かり、興味がわいた。ホッケー、ビーチバレーは日頃なじみの少ないスポーツだが、実際のプレーを見ることができて良かった。これからも繰り返しPRし、多くの人に親しんでもらいたい。ボッチャ、ボルダリングは会場が分かりにくいのか、余りにぎわっていなかった。フリマは珍しいものが手頃な価格で、製作者が直接売っているので良いと思った。これからも続けてほしい。都市ボランティアに応募しているので、ホッケーのボランティアをして区に貢献したいと考えている。

○・区政モニターレポートの案内をもらうまで開催を知らませんでした。

・終了時間 3:00 は正直早いと思いました。午後からの参加だったため体験する時間が足りませんでした。

・しながわ中央公園だけでなく他の公園でも開催を計画してもらえれば多くの人たちが参加しやすかったのでは。主催者側は大変だと思いますが、複数の開催場所を検討してほしいです。また、駐輪場が少ないと感じました。

・内容的に「オリンピックについての熱意～」の意義等についての説明や告知等があればより一層参加者が見込めたかもしれません。周知の工夫が必要だと感じました。

・来場者プレゼントの缶バッジかバルーンは小さな子供には喜ばれたと思います。スタンプラリーもクッションかカラーボールは数に限りがあり残念だった。是非他の場所でも開催していただきたい。ラモス瑠偉さんが来るとはびっくりした。スポンサーを募り協賛してもらってはどうか。来年はホッケー場も完成するのでお披露目も含めた企画を望みます。

○メインステージは家族連れでにぎやかでした。子どもたちはホッケー体験を楽しんでいました。ブラインドサッカーも初めて見ました。「スカイダンサー」はいつまで見ても飽きませんでした。

○区役所側の受付に無用な並びができてしまい、案内にも手間取っていた。スタンプラリーカードは子どものみと言われたが、メインステージ側の入り口では配っていた。

主催者側の連携強化が必要。ブラインドサッカー体験では、体験開始時間の案内がなく、当日のパンフには 11 時～と記載されており困惑した。点字ブロックリレーとボルダリングは特に待ち時間が長く、体験種目数がもう 1 種目ぐらいあっても良い。ブラインドサッカーや点字ブロックリレーが体験できたので、点字クイズなど、もう少し視覚障害に特化して学べるブースがあっても良かったかと思った。

○午後の時間で、物品の販売とブラインドサッカーのリーグ戦が行われていました。ブラインドサッカーを見学するのは初めてだったが音の出るボールは健常者には聞き取れないような音で、屋外では大変だと思います。観戦マナーが求められると思いますが、本番では何も知らずに来る人も多い。入場前にマナー集を配ったり場内表示が必要だと思いました。

○子連れの家族の参加が多く、驚きました。区役所側から入場したが、会場図がよく分かりませんでした。

○オリンピックを盛り上げるために必要なイベントだと思います。ブラインドサッカーもイベントを重ねるごとに身近に感じられるようになってきました。今後もオリンピックまで地域の人が参加できるイベントをやってもらえたらオリンピックの盛り上がりにつながると思います。ゲストのトークショーは、有名人も来てよかったです。

○大井町で開催されたハロウィンと重なり、駅前でもダンス等の催しがあり賑やかに感じました。午前中は人も少なく出店だけが目立ち、盛り上がりが低かったように感じました。フェスタの事前 PR が大切だと思います。

○OZ スポーツフェスタ実施企画に賛意を表する。3 競技応援キャラクターについて、販売等に注力するのは良いと思う。前向きに企画を続けてほしい。しながわ中央公園グラウンド入口にスポーツ 3 種の横断幕が引き続き掲示されて啓発になることを期待したいと思います。

○ブラインドサッカーを観戦したくて行っただが、ラジオを借りたのでよく分かり、楽しめました。実際に体験してみましたが、難しいと感じました。家族連れが多く、子どもたちも楽しんでいたと思います。

○ブラインドサッカーでは当たりも強く、激しい試合で驚きました。どの会場も親子連れが多く、みどりの広場も盛況でした。

○チラシを見て、同時開催だったブラインドサッカー東日本リーグにもっと興味を持ってもらうよう紙面を割いてもいいと思いました。区に直接関係があるわけではありませんが、試合に出るチーム名などもあって良いと思いました。

(2)

実施日時	レポート 内 容	担当部署	回答数
11 月 10 日	「UNITE HEART FESTIVAL」について について感想、意見をいただく。	文化観光課 障害者福祉課	20 人

○スクエア荏原は勝島・八潮地区からは交通の便が悪く不便。きゅりあんで開催してほしい。人も多く、チケットも事前に完売していた。

○スクエア荏原が新しく広いので気持ちがよかった。客層もスタッフも若い人が多く、活気にあふれている。そのせいか、自分のような 60 代は引いてしまう感がある。パンフレットにお茶席の時間を載せてくれると親切。手作り体験で巾着袋に色付けをしたが、ファミリー層には声掛けをしていたが、1 人の高齢者にはあまりなく、自分から参加した。疎外感を感じたので、年齢の違いを超えてという、うたい文句が実践できていたのか疑問に思う。

○チラシを見て、全体的にテーマに合ったチラシだと思いますが、年齢、障害の有無、国籍、言葉、文化の違いを超えて作られたチラシとは程遠く、残念。文字と説明文が多すぎると思います。視点と目線の工夫が大事だと思います。事前に文字だらけのチラシを渡され、読むことを強要されているように感じました。

○年齢や障害などの違いを越えて楽しもうというキャッチフレーズがなかなかいいですね。品川区民作品展について、報道ではアートがあふれている病院では患者の入院日数が減ったり認知症の症状が改善されるということが取り上げられている。著名な学者が人間の心を豊かにするにはアートが大事、と話していました。

○ほのぼのとしたイベントでした。施設はとても素晴らしく、イベントとしてはこれからの感があります。

○チラシを見て、「スクエア荏原」という施設を何かの形で利用できるようなになればいいと思います。アート、カルチャー、スポーツそれぞれに興味を引かれる内容が多く、楽しんでいる人たちがいることを知りました。子どもたちに行ってみてもらいたいと思いました。

○・社会には多様な事情を持つ人たちが暮らしている。日常的には気付かない多様な生活、才能を目に見えるようにした企画は素晴らしい。

・野田あすかコンサート 繊細な心情とピアノ、声楽の技法ともに素晴らしい。訴えるものが素直に伝わった。活躍してもらいたい。いろいろな悩みを持つ人たちの励ましになると思う。良い企画だった。

・アール・ブリュット展 社会で変わっていると思われている人々の鋭い感性に驚いた。人間は多様な見方、能力があるのだと考えさせられた。

・ライブペインティング 困難にめげず、努力を重ね、自分自身の道を切りひらく維新力の強さに関心した。絵もとても良かった。

・案内 イベントのパンフレットはとても良く出来ていた。裏面のスケジュール表は分かりやすく、良かった。これを会場入り口に大きなパネルで展示すると良かった。案内してくれる人がいたらもっと良かった。

・ユニバーサルスポーツ体験会 いつから始まるのか解説がなく、子どもたちが走り回っていた。

・アーティスト7人展、手作り体験 とても良い企画。良い人選んでイベントにしたと思った。品川区の層の厚さに関心した。

○とても楽しめました。巨大手形アートでは、ギネス世界記録更新を願い、主人と手形を押しました。特にフェイスペイント隈取体験でした。好きな歌舞伎俳優にちなんだ役柄の隈取をしてもらい、とても貴重な体験ができて本当に良かったです。来年以降もこのような楽しいイベントが開催されると良いと思います。

インフォ&カフェ スクエアは混んでいて入れませんでした。観光案内所も兼ねたコミュニティ施設が活気がある憩いの場所であればいいと思います。今回のイベントを契機にスクエア荏原に散歩がてら通いたいと思います。

○・区政モニターレポートの案内をもらうまで開催を知りませんでした。

・終了時間 19:00 で、時間を気にすることなく参加できて良かったです。

・スクエア荏原は自宅から遠い。駐輪場がないのも不便で、有料でした。

・アート、カルチャー、スポーツの3分野にわたるイベントで、どの分野も工夫があってよかったと思います。このイベントは今年からか、来年以降も継続開催か。

・色々なイベントコーナーがあって、賑やかで楽しい一時でした。巨大手形アートでギネス記録が達成できたか分かりませんが、盛り上がったと思います。

○ギネスに挑戦は、説明や流れなど、良かったと思う。瓦割りに挑戦は、パンフレットに記載がなく表示も「チケット3枚」とあるだけで分かりにくかった。受付でパンフを渡すだけでなく、スタンプラリーの説明や瓦割の説明を行っても良いと思った。

アート作品はどれも素晴らしく、手作り体験は時間の関係で体験出来なかったのか残念でした。1日中いないと全部見て体験するのは難しかった。

スタンプラリー、フェイスペイントはとても良くアートと和 문화、同時に体験できるいい機会だと思った。触って感じるアートがなかったのは残念。コンサートに行けなかったので次回があれば参加したい。

○盛りだくさんのイベントで、全てを見て回ると正直疲れました。スクエア荏原は住む場所から遠く不便な場所にあります。今回のイベントはあらゆる分野にまたがる内容のため、参加する側もポイントを絞り込まなくてははいけないかと思いました。

○タイトルの通り、とても楽しいイベントでした。スポーツ、ワークショップ、体験コーナーなど、参加していた子どもたちの目も輝いていました。特にアール・ブリュット展は素晴らしかったです。「巨大手形アート」に参加しましたが、こんなところでギネス記録に挑戦でき嬉しいです。イベント会場で何人かの人々が「とても楽しかった」「来年あったらまた来たい」と言っておりました。

○アート、カルチャー、スポーツの3つが一度に楽しめる企画はとても良いと思います。会場がまとまっていて、移動しやすい。プチレーブのパンも良かったのでまた行きたい。

○子どもから大人まで楽しめるイベントが多種にわたり企画されていて、とても良かったと思います。区民作品展、アール・ブリュット展に特に関心を持って見ました。どの作品も素晴らしく感動させられました。また、しながわ体操、巨大手形アートに参加したり大道芸も見たり楽しい時を過ごし良い思い出となりました。今までこのようなイベントが開催される事も知らず、モニターに参加して良かったと思いました。

○普段芸術には無縁ですがこのレポートを書くためイベントへ行きました。屋外では大道芸で人だかりができ、笑い声が聞こえました。区民作品展で「区にはこんなに素晴らしい芸術家がいらっしゃるのか」と思った後にアール・ブリュット展を見て大ショック。構図、色使い、緻密さに驚き、もう一度区民作品展に戻り見慣れた絵画と見比べました。思いがけず（他のものも含め）楽しいイベントでした。文化観光課の皆様、これからも広い視野で人を驚かすような企画をお願いします。いい事業だと思います。ありがとうございました。

○孫を連れて会場へ10分前に到着した。「巨大手形アート」に区長が参加して開催された。定刻開催、晴天に区長さんも笑顔。2時間の参加であったが、「巨大手形アート」

に参加して、「大道芸」を見て、2F「バルーン」「きんちやく塗り絵」「アロマテラピー」に参加でき、孫も喜んでいました。しかしスタンプラリーはスタンプ方法や場所が一部わからず、残念ながら達成できなかった。参加者は子連れが多く、それに対応する低年齢者の参加企画が少なかったと思う。

○若い家族連れが多く参加して子どもが多かった印象でした。広場の大道芸には人だかりができていて、アール・ブリュット展では度胆を抜かれました。緻密で線の細かい芸術に感動しました。ユニカブ体験、バルーン手作り体験をしましたが、近所の子どもにあげて

大変喜ばれました。家族にはプチレーブのパンを大量に買って帰りました。1日だけでなく翌日もあったらいいのに、という声を聞きました。大変楽しい1日でした。ありがとうございました。

○アート、カルチャー、スポーツと、スクエア荏原の会場すべてを有効に使用されていました。区民作品展の展示スペースはゆったりとしていてゆっくり鑑賞できました。高齢者の方も多く来場していました。東京2020大会に向けてゲストによるトークショウがありましたが、参加できず残念でした。全体的に参加者も多く、充実したフェスティバルでした。ありがとうございました。

○パンフレットの内容が分かりやすく、バラエティに富んだイベントがたくさんあり来場者多数だったのではないかと思います。

○午後から妻、3歳になる孫と一緒に参加したが、3歳の子どもでも十分に楽しめた様子だった。好天だったのももう少し混雑しているかと想像したが、スイスイと会場を回れて楽だったがもう少し来場者が多いとより良かった。

- ・子どもたちも大いに楽しんでいる様子だったが、会場を一巡しようとする体験コーナーもあり4～5時間かかる感じである。簡単な飲食が可能なスペースが用意できるとより良いのでは。

- ・スタンプラリーは子どもが喜んでいましたが、縦と横のスタンプの違いの説明がなく気づかずに失敗した親子が多数居たように感じた。せっかく参加したのにがっかりしている人を見ていると、説明やスタンプの分かりやすさに一工夫あると良かったと思う。

- ・巨大手形アートは前宣伝をもう少しうまくやると更に多くの来場者を引き寄せられたのではないだろうか。「ギネス」の一言で参加してみようと思う人が増えるのではないだろうか。

(3)

実施日時	レポート 内 容	担当部署	回答数
—	冊子「つなごう 品川」についてについて感想、意見をいただく。	広報広聴課	29 人

冊子を読み、あてはまるもの

①冊子を見て、読んでみたいと思いましたか

はい（23） いいえ（1） どちらでもない（4） 無回答（1）

②分かりやすい内容でしたか

はい（24） いいえ（2） どちらでもない（2） 無回答（1）

③読みやすいページ数でしたか

はい（24） いいえ（1） どちらでもない（3） 無回答（1）

④区外の方へ品川区を紹介する時に使ってみたいですか

はい（22） いいえ（3） どちらでもない（2） 無回答（2）

意見・感想

○どういう人を対象としたパンフレットか。もう少しコンパクトな方が良いのではないかな。大井6丁目の住人としては大森貝塚についての記述がないのが残念。

○アバウトシナガワの数字が分かりにくいし、読みたいと思わなかった。偉人たちは写真付きで分かりやすかったが斜めに書かれた文字が読みにくかった。区内はもちろん区外の人に興味を持ってもらえる情報ではないと思う。後のアプリを集めたページは便利でいいと思った。ただ、あり過ぎて全部入れることはできないし何を選べばいいか分からない。

○第一印象はごちゃごちゃしている。本棚に入れた際に飛び出してくる。A4 縦長にできなかった理由は。他の冊子と区別したなら失敗である。保管しにくく処分されてしまう。カラー写真をふんだんに使っているのでコストがかかっていると思うが、税金の無駄遣いとは思えない。

○楽しく読みました。年配の方には文字の大きさがちょっと気になりました。メガネをかけなくても読みたくなるような大きさになればいいと思います。そのためにはA4サイズ位の大きさになると思いますが、予算的に大変ですね。偉人、遺跡がどこの地区に関連しているか地図に示してもらおうと散歩がてら訪ねたくなります。

○とても良く考えられた冊子だと思います。まだまだ紹介しきれないスポットがたくさんある中で「春」「夏」を中心とした画像ばかりだと感じました。「新しい発見とうれしい出会い」を感じることはなく、いつもの「昼間の品川」のみだった感があります。目線と視点が新しくありません。かといって唐突で斬新さを求めているわけではありませんが、テーマとページの内容がマッチしておらず、あれもこれも手を出して散らかしていると感じました。とにかく品川区の冊子は文字数が多いです。読ませて理解しようと強要している。誰もが共感できる画像をどう撮るかを考えてみてはいかがかだと思います。

○だれもが輝くにぎわい都市、テーマが広いですね。人口が増えすぎると損失も多大になりそうなので、もっと増やしてほしいです。

○表紙はもう少しシンプルでいいのでは、と感じました。

○・区内在住者にとっては、表紙の写真の場所がどこなのか知りたくなるので中身にも目を通してみようと思う。

・アバウトシナガワの数字だけではイメージが湧かない項目が多く、「23 区〇番目」のような補記があると分かりやすいと思う。

・P2「東京の表玄関、品川」という表現にやや違和感を覚えた。日本の表玄関は成田空港、羽田空港、東京の表玄関は東京駅、品川駅は東京の南玄関と呼ばれていたと思います。

○良くできている。字は小さいが、これくらいが好き。立派過ぎるくらいである。若い人、アンテナのある人に見てほしい。

○アバウトシナガワの項と、タイムラインの項が良かったです。特にコピーの「今」そして未来へつながるベクトルが良いです。少子高齢社会進行中で、当事者意識が強くどちらかというマイナスイメージで未来の展望がグレーでしたがこの冊子には未来への希望をつなぐ何かがあると思いました。

○表紙がごちゃごちゃしすぎているのでは、と思う。パンフレットとしてはおもしろいと思う。表紙に「品」を使うならもう少し内容にユーモア（遊び）があっても良いのではないか。

○・冊子の目的を絞ったほうがよいと思った。

・歴史のページはいいと思う。ただし、品川区に住む人の心の中には戦災の悲しい思い出が残っているが、品川区はそのことに向き合いPR したらどうか。

○とても読みやすく分かりやすい、素晴らしいレイアウトだと思います。定期的に行われている区内のまつりやイベントの紹介などがあると更に良いと思いました。

○年表があることで、区の歴史がよく分かった。

○具体的に「つながるもの」が記載されていて興味深いです。一過性の冊子とせず、定期的に更新して最新情報満載のものとして欲しいです。2020 を迎えるにあたり区民の素養として必要ではないかと感じました。

○全体的に情報を取り込みすぎ。あれこれ伝えたい意図は理解できるが、もう少しテーマを絞った方が良い。表紙も「つながる品川」より「新しい発見」を大きくした方が効果的。

○表紙のデザインはとてもいいと思います。品川区のプロフィールのページが一番興味を引かれました。もう少し詳しい説明があってもよかった。

○・色合いもきれいで見やすく、品川の魅力を分かりやすく伝えていました。
・品川と関連がある歴史人物も出てくるので子どもの勉強にも利用しやすいと思いました。

・QR コードも入っているので気になる情報をすぐ調べることができるのでスマホ世代を取り込むのに一役買っていると思いました。

・児童センターなど子どもに関する施設の紹介があると新しい親になる世代に魅力を伝えられると思いました。

・ハンディキャップを持つ方へのサービス等もあれば追加するといいと思いました。

○品川区の紹介パンフレットとしては良いのではと思います。

○区全体のことが分かって良いと思います（冊子のサイズも良い）。特に QR コードが使われているのが良いと思いました。品川の歴史に残る跡地が公園になっていると思いますが、そこに QR コードで説明が見られると良いと思います。

○品川区の名所の紹介は分かりやすい。大崎駅から成田空港へのバスがあることを初めて知った。もっと広く周知してはどうかと思う。品川ゆかりの偉人たちは知らない人もいておもしろい。つながる未来のページはオリンピックの紹介がされていて分かりやすい。ゲストハウス品川宿は初めて知ったがおもしろそうだった。情報量も全体的にちょうどよい。

○品川区の歴史、プロフィール、観光スポット、未来の取り組みなどが分かりやすい説明ときれいな写真とともに掲載され、区を紹介するのにとても良い冊子だと思う。大きさも手ごろだと思う。品川区に長く住んでいるが、行ったことのない場所など冊子を見て改めて気づき、今まで以上に品川が住みたいまちになりました。この冊子を大切に保管して活用していきたいと思います。

○品川区民の高齢化への対処として、認知症予防プログラム参加者に有酸素運動の実施、ウォーキングを推奨している。写真で訴える画像、アバウト部分の数値表現があって説明しやすいと思う。区内の方への活用につとめていきたい。

○読み手が楽しくなりましたし、手元に置いておきたくなりました。キャラクターやマスコットも重要な役割を持っていました。改めて感じました。

○表紙は欲張らず、写真を3箇所か4箇所の配置にしてはどうだったか。プロフィールは良いと思いました。歴史も勉強になり、もっと品川を知ろうと思いました。

○手に取りたくなるデザインで内容も分かりやすく、見やすい。

○品川区民が他の地域に住んでいる知人などに区を紹介するのには使えると思います。区民のためとしては、内容が大らかですし、他の地域から品川区へ転居してくる方へのプロモーションとしてもどうかと思います。

○中身を読むと「良くできている」と感じるが、冊子がどこかに置いてあったときに手を伸ばすかと考えると否定的。表紙はもっとシンプルなものの方が品川区の案内と分かり、読んでみたくなるのでは。白地に「わ！」のマークを配置するくらいの表紙で良いのでは。